

☆会員募集中！！

ふくしま再生の会は会費と寄付により運営されています。

また、現地での活動、東京など現地以外での活動には多くの方の知恵と力が必要です。

お金も知恵も力もまだまだ足りていません。

ぜひ皆さまの積極的なご参加をお願いいたします。

参加の形態は多様です。

●正会員 年会費 10,000円 (総会での議決権があります)

●賛助会員 年会費 5,000円

●寄付: 1口3000円(何口でも)

下記のホームページの「会員募集」よりお名前・ご連絡先等入力してください。入会せず寄付のみの方もお願いします。

お振込みは下記口座をお願いします。

●ボランティア活動

< 現地(飯舘村) > 放射線計測、除染の実証実験など^(*)

< 現地以外(都内など) > 植物や土壌のサンプル作成作業など

どのような形でもご参加を歓迎します。詳細は下記の事務局にお問い合わせください。

^(*)飯舘村は、全村が避難区域に指定されており、村民の方々は避難されています。

飯舘村の空間放射線量率は場所によって異なりますが、活動地域では1～6 μ Sv/h程度であり、1泊2日(宿泊は伊達市)の作業による被曝線量は作業内容により異なりますが、8 μ Sv～20 μ Sv程度となります。これはヨーロッパへ飛行機で行く際に片道で浴びる宇宙線の放射線被曝量に相当します。現地活動への参加にあたっては、放射線についての予備知識をもってご参加ください。不明な点などは下記(事務局)までお問合せください。

会員数:264名(2014年3月31日現在)

【振込先】

＊銀行口座からお振込みの場合：

三井住友銀行 白山支店(店番号228)普通預金 6840260

口座名義:特定非営利活動法人ふくしま再生の会

ゆうちょ銀行 [店名]〇一八(ゼロイチハチ)普通預金 4673305

口座名義:特定非営利活動法人ふくしま再生の会

＊郵便局からお振込みの場合：

口座記号番号10190-46733051 特定非営利活動法人ふくしま再生の会

口座記号番号00165-5-386077 特定非営利活動法人ふくしま再生の会

特定非営利活動法人
ふくしま再生の会

東京都杉並区阿佐谷南3-37-13
大同マンション505

Phone: 03-6383-5253
080-8857-5197

desk@fukushima-saisei.jp

Web

<http://www.fukushima-saisei.jp>

Facebook <Resurrection of Fukushima | ふくしま再生の会>

<http://www.facebook.com/user/FukushimaSaisei>

YouTube <fukusimasaisei>

<http://www.youtube.com/user/fukusimasaisei>

共感と協働

ふくしま再生の会

「ふくしま再生の会」は、
ふくしまの生活と産業の再生を目指しています。
「被害現地で」「被害者と協働して」「継続して」を活動指針
に掲げ、会員個人の主体的な運営により飯舘村を拠点に
以下のようなチャレンジを展開しています。

- 汚染の実態を正確に知る
- ふるさとと農地を取り戻す
- 農業の再生
- 産業の再生
- 健康・医療・ケアの試み
- 世界に情報発信

➤ 組織

2012年7月にNP0法人となりました。さまざまなプロジェクトは会員の提案によって生まれ自発的な参加により運営されています。プロジェクトが円滑に進められるよう事務局がサポートします。

➤ 拠点

避難を余儀なくされた方々の土地や家屋をお借りして活動拠点としています。ただお借りするだけでなく、議論を重ね協働してプロジェクトを進めています。

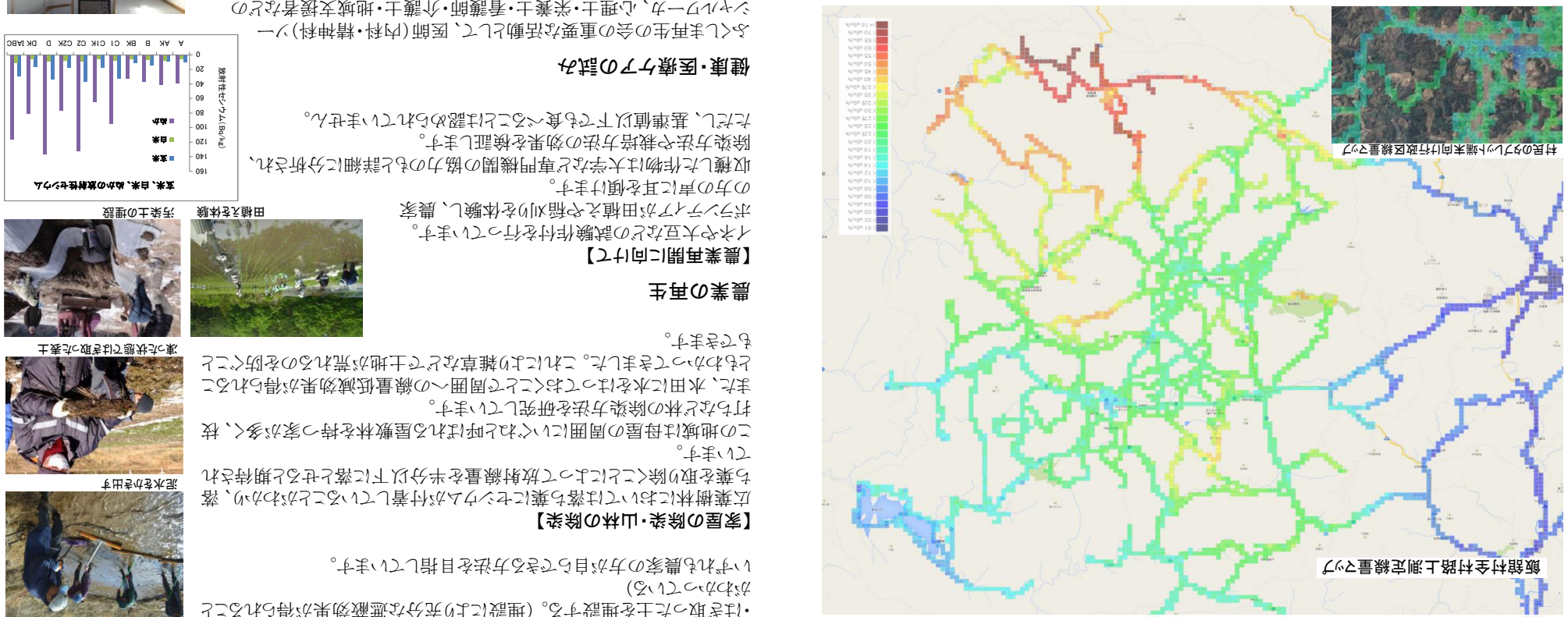
➤ 財政と運営

会員の会費とさまざまな方からの寄附によって運営されています。運営費の管理は事務局が行い、総会において会計報告をしています。

現在の主な活動

汚染の美態を正確に知る

【農地の除染】
・田畑では粘土層にセシウムが吸着していることがわかっており、これを「代掻き」してセシウムが付着した粘土を洗い流す。
・パウ・シヨベールによる表層5cmの土をはぎ取る。
・冬の間凍り付いた表層の土をはぎ取る。
田車で表層5cm程度の泥水にする



ふるさとと農地を取り戻す

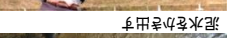
- 【農地の除染】
- ・田畑では粘土層にセシウムが吸着していることがわかっており、これを「代掻き」してセシウムが付着した粘土を洗い流す。
- ・ノコギリシヤバによる表層5cmの土をはぎ取る。
- ・冬の間凍り付いた表層の土をはぎ取る。
- ・はぎ取った土を埋設する。(埋設により十分な遮蔽効果が得られることがわっている)
- ・いずれも農家の方が自らできる方法を目指しています。

【家】の壁・山・松の繁榮

広葉樹林においては落ち葉にセシウムが付着していることがわかり、落ち葉を取り除くことによって放射線量を半分以上に落とせると期待されています。

この地域は母屋の周囲にいぶねと呼ばれる屋敷林を持つ家が多く、枝打ちなど林の除染方法を研究しています。

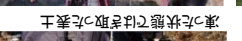
また、水田に水をはっておくことで周囲への線量低減効果が得られることもわかってきました。これにより雑草などで土壌が荒れるのを防ぐこともできます。



泥水をかき出す



凍った状態で引き取った表土



農業の再生

【農業再開に向けて】

ポテトや大豆などの試験交付を行っています。
ポテトや大豆が田植えや稲刈りを体験し、農家の
の方の声に耳を傾けます。
収穫した作物は大学など専門機関の協力のもと詳細に分析され、
除染方法や栽培方法の効果を検証します。
ただし、基準値以下でも食べるとは認められていません。

ポテト (kg/㎡)

地域	ポテト (kg/㎡)
茨城	100
千葉	100
埼玉	100
東京	100
神奈川	100
新潟	100
富山	100
石川	100
福井	100
山梨	100
長野	100
岐阜	100
愛知	100
三重	100
滋賀	100
京都	100
大阪	100
兵庫	100
奈良	100
和歌山	100
徳島	100
高松	100
香川	100
愛媛	100
高知	100
福岡	100
佐賀	100
大分	100
熊本	100
鹿児島	100
沖縄	100

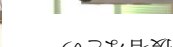
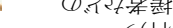
茨城、千葉、あまの放射性セシウム

田植え体験
汚染土の埋設

健康・医療への試み

ふくしま再生の会の重要な活動として、医師（内科・精神科）ソーシャルワーカー、心理士・栄養士・看護師・介護士・地域支援者などの定期会合「ふくしま再生ネットワーク」が、伊達市の“ふさと体験スクール”で開かれています。

そこから訪問ケア活動、栄養・運動指導などの実践活動が始まっています。



ふくしま再生の会の重要な活動として、医師（内科・精神科）ソーシャルワーカー、心理士・栄養士・看護師・介護士・地域支援者などの定期会合「ふくしま再生ネットワーク」が、伊達市の“ふさと体験スクール”で開かれています。

そこから訪問ケア活動、栄養・運動指導などの実践活動が始まっています。



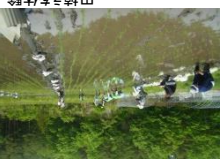
田車で表層5cm程度を泥水にする



泥水をかき出す



凍った状態ではぎ取った表土



田植えを体験



汚染土の埋設

